

消防だより

有田川町消防本部 ☎52・5950
吉備金屋消防署 ☎52・5950
清水消防署 ☎25・1243

令和6年(2024年)
2月末現在の出動件数

火災 : 1件
救急 : 214件
救助 : 0件

林野火災の防止

空気が乾燥し強風が吹く春に、たき火や火入れなどの原因による林野火災が全国各地で多く発生します。

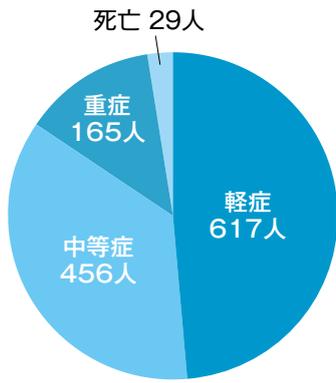
今年の1月に和歌山県内で、13haを焼損した林野火災が発生し、自衛隊や防災ヘリが出動するなど約5日間に及ぶ消火活動が行われました。林野火災は、一人一人が火の管理を徹底することで防止できます。貴重な自然を火災から守るため、林野での火の取り扱いには十分注意しましょう。

●林野火災防止のための注意点

- ・ 枯れ草などのある火災が起こりやすい場所では、たき火をしない
- ・ たき火中はその場を離れず、使用後は完全に消火する
- ・ 風が強い日は、たき火や火入れをしない

当町の令和5年中救急統計

当町で令和5年(2023年)中に救急出動した件数は1370件で、搬送された人は1267人、そのうち56人がドクターヘリで搬送されました。事故種別では、急病による救急搬送が全体の68%(856人)、年齢別では65歳以上の高齢者が67%(846人)と、最も多くなっています。傷病程度別では救急搬送人員の49%(617人)が軽症でした。



※軽症/入院加療なし
中等症/3週間未満入院
重症/3週間以上入院

救急車の適正利用にご協力ください

救急車は、事故などによる大げや急病などで、緊急に病院で診察が必要な人のためのものです。緊急性の低い病気やけがなどでの利用が増加すると、1分1秒を争う救急現場で到着が遅れたり、搬送先が決まるまでの時間が遅れることにより、救えるはずの命が救えなくなる可能性があります。救急車や救急医療は限りある資源ですので、本来に必要な人が救急車を利用できるよう、正しい理解と適正な利用にご協力をお願いします。



●こんなときは迷わず119

- 次の症状がある場合は、重大な病気やけがの可能性があり緊急性も非常に高い状態です。ためらわずに救急車を要請してください。
- ・ 意識がない
 - ・ 胸が激しく痛む
 - ・ 突然の激しい頭痛
 - ・ 交通事故(強い衝撃を受けた)

病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎073-426-1199 (24時間対応)
- こども救急相談ダイヤル(平日19時~翌朝9時、土日祝9時~翌朝9時)
☎#8000(プッシュ回線・携帯電話) ☎073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

